

■地域と学校

地域のさまざまな団体・地域協力者が、向陽中生徒たちを多方面からサポートしています。

【KOYOスタディ】

学校支援本部の活動の一つである杉並区の「土曜日学校」として、2003年より始まったのが「KOYOスタディ」です。主に定期考査前の土日に、学生ボランティアや元教員などが質問に答えてくれたり、自ら課題に取り組んだりする自主学習の場として定着しています。地域・保護者有志の「KOYOスタディ実行委員」が運営し、参加生徒の保護者が年1回ほど当日のお手伝いを担当しています。

場 所：向陽中図書室・美術室

日 時：定期考査前土日と夏休み終了前土日（年12回程度）

9：15～11：50

参加費：年3000円（軽食代ほか）



【C a f e 勉】

放課後の居場所づくりと学習支援という発想から生まれた向陽中生のための放課後学習室です。2016年より、学校運営協議会・永福南児童館・ゆうゆう永福館・NPO法人「すぎなみのたね」などが中心となり設立された「ふくぷくひろば実行委員会」により運営されています。

場 所：ゆうゆう永福館 2階多目的室

日 時：木曜C a f e 勉・・・毎週木曜 17時～20時

C a f e 勉・・・定期テスト前の4日間 17時～20時

参加費：無料（ただし試験前1日は参加費50円で軽食あり）



【KOYOわくわくレッスン】

教員の負担軽減等から部活動の練習日数・時間などの制限が入る中、2018年度からプロフェッショナルや専門家の指導による記憶に残る部活動「KOYOわくわくレッスン」が始まり、第1回は「吹奏楽部」への指導が行われました。地域・学校関係者による「KOYOわくわくレッスン実行委員会」が運営し、KSCC（向陽スポーツ文化クラブ）が後援しています。



その他、「妙法寺子ども食堂へのボランティア支援」や、「向陽祭のコーラス練習への地域の声楽家による指導」「向陽ファミリーによる子ども祭り」なども行っています。